

# IU-REAL異分野融合・新分野創出プログラム 2023年度 スタートアップ公募要領

## 1. 事業の趣旨

大学共同利用研究教育アライアンス（IU-REAL）のもとに、本事業では4機構間の連携により新たな分野の連携や創出を見いだすことを期待し、法人の枠を越えた異なる研究分野の研究者の方々からの自由な発想による研究を推進するものです。本プログラムの取り組みについては、2026年度において実施いただく共同研究のスタートアップとして提案を頂くことを目的といたします。

## 2. 研究期間

2023年度から2025年度（3年間）

## 3. 申請金額

1課題あたり年間上限100万円までとします。

採択額は、審査結果に基づき通知します。

※予想し得なかったやむを得ない事由に基づき研究期間内に執行が完了しない見込みとなった場合においても、当該経費を翌年度に繰り越して使用することはできません。

## 4. 採択予定数

2件程度

## 5. 申請書の提出方法等

### （1）申請期間

2022年12月23日（金）17時までとします。

### （2）提出方法

申請者は、所属機構長の了承を得て、（1）申請期間中に、各機構の事務担当より電子メールにて以下の送付先に送付してください。

#### 【申請書送付先】

自然科学研究機構 事務局研究協力課研究支援係  
nins-kenkyu@nins.jp

## 6. 審査等

本課題は、異分野融合・新分野創出プログラム運営委員会が「申請書」に基づき、書面審査及びヒアリングにより行い、その結果を踏まえて研究力強化部会が採択課題を決定する。

### （1）審査

- ① 書面審査  
2023年1月予定
- ② ヒアリング審査  
2023年2月予定
- ③ 選定決定  
2023年3月予定

(2) 審査の着目点

- ① 研究目的・目標について  
柔軟な発想や斬新な手法に基づいた機構間連携による研究目的・内容になっているか。  
スタートアップの実施目的が、共同研究へ発展的に展開するための具体的な内容となっているか。
- ② 研究連携体制について  
複数の機構に所属している職員が共同研究者に含まれた研究体制のもと融合研究を実施する研究体制であるか。
- ④ 中・長期的波及効果について  
中・長期的視点に立って「萌芽的な分野」創成への発展など、学術的かつ社会的な波及効果について具体的な方向性が示されているか。
- ⑤ 経費について  
研究目的・概要に照らして、研究経費は妥当であるか。

(3) 審査結果の通知

- ① 審査結果に基づく採択、不採択については、各申請者に文書で通知いたします。(2023年3月予定)

## 7. 経費執行

研究代表者は、研究経費の予算管理を行うとともに、必要な経費を共同研究者の所属する機関に配分することができるものとします。本課題における経費は、研究代表者の申請に基づき配分された機関の会計規則等に基づいて執行してください。また、備品等管理が必要な物品については、納品された機関において管理を行うものとします。

その他、経費執行に関し必要な事項については、研究代表者の責任のもと、関係機関と協議して決定するものとします。

- ① 物品費（設備備品費、消耗品費）  
設備備品及び消耗品を購入するための経費
- ② 旅費  
申請代表者、共同研究者の海外・国内出張及び招へいのための経費
- ③ 謝金等  
研究への協力（資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識・技術の提供等）をする者に対し、謝金、報酬、派遣業者への支払いのための経費

#### ④ その他

①～③の経費のほか、当該研究を実施するための経費

(例；通信費、運搬費、会議費（アルコール類を除く。）、印刷費、製本費など)

#### 8. 実績報告について

研究課題の実績報告書を後日提出していただくとともに、実績報告会を行う予定です。実施報告書及び実績報告会に関しましては、採択者に個別に連絡いたします。

#### 9. その他

本課題の研究代表者は、1から4に記載している事項のほかに、知的財産権や個人情報取り扱い等については、各々の事項において適用される法律及び研究代表者の所属する機関における規程等に従うものとし、必要事項については、関係機関の合意により決定するものとします。

#### 10. お問い合わせ先

本プログラムに関するご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

##### 【お問い合わせ先・相談窓口】

自然科学研究機構 事務局研究協力課研究支援係

TEL：03-5425-1318・1316

FAX：03-5425-2049

E-mail：nins-kenkyu@nins.jp